



長寿の秘訣は「目標を持って行動していくこと」 ～前川区長が、新百歳を迎える方を訪問し、長寿を祝う～

とき	9月4日(木) 午前9時30分から午前10時	ところ	高野台3丁目
----	------------------------	-----	--------

4日(木) 前川耀男(まえかわあきお)練馬区長が、区内在住で、今年度百歳を迎える高齢者の自宅を訪問し、お祝いの言葉と祝品を送った。

この事業は、敬老の日にあわせて、長年にわたって社会に貢献してきたことに感謝し、そのご苦労に対して長寿のお祝いをしようというもので、昭和61年から実施している。

今年は、新百歳になる小野安之助(おのやすのすけ)さんを訪問した。



【訪問の様子1(小野さんと前川区長)】

【当日の様子】

訪問したのは、今年度100歳の誕生日を迎えられる小野 安之助(高野台3丁目在住)さん。前川区長から「おめでとうございます」とお祝いの言葉と祝品の贈呈に、「ありがとうございます」と笑顔で答えていた。

「健康、長寿の秘訣は?」という話題には、「ただ長生きしたいという気持ちではなく、目標を持って行動していくこと」「消化のいいもの、野菜を多めに食べるなど食事に気を使っている。妻の手柄かな。」と話してくれた。小野さんは**80歳でゲートボールを始めて**、昨年は地元開催の大会で優勝するほどの腕前をお持ちである。今も週4回、近所の公園で仲間とゲートボールを楽しんでいる。また、ねりまお口すっきり体操を毎日行っていて、歯も丈夫で、全て自分の歯であるとの言葉に、区長も驚き、感心していた。

仲間との交流が生きがいにもつながっていて、現役時代の勤め先のOB会でも100歳のお祝いをしてもらえると言われて励みにしているとのこと。区長と笑顔で話す姿からは、小野さんの優しく明るい人柄がにじみ出ている。



【訪問の様子2】

【練馬区の高齢化と長寿のお祝い】

練馬区においても、人口の高齢化が急速に進んでおり、65歳以上の高齢者は15万人、区の総人口約71万人(外国人を含む)に占める割合は21.09%となっている。(平成26年8月1日現在)

区では、敬老の日にあわせたこの時期、100歳を迎える高齢者を対象に区長訪問を希望する方へ、長寿をお祝いするとともに祝品(100歳以上の方、区内共通商品券2万円分。)を贈呈している。今回区長が訪問した方以外に、今年度米寿(88歳)・白寿(99歳)・百歳以上の方に対しても、地域の民生委員が祝品を贈呈する予定。練馬区内で米寿の方は2,624人、白寿の方は174人、100歳以上の方は368人であり、そのうち今年度100歳を迎える方は、130人。(米寿、白寿、百歳以上、いずれも平成26年9月1日現在。本事業は昭和55年から実施しており、区長訪問は昭和61年から行っている。)